



平成 29 年 11 月 29 日 (水)

埼玉新聞

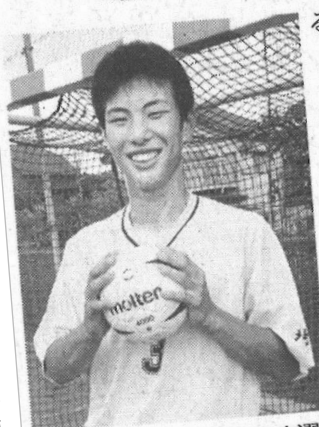
地域 12 面

掲載記事引用



平成 29 年 6 月 県大会優勝時

浦和学院高 3 年 狩野 優太 選手



「第 2 人もハンドボール選手。ライバルであり、手をもらっている」と狩野優太選手

「破壊力のある速いシュート」を得意とするが、チームプレーに徹する。「周りを生かす判断力を伸ばしたい」と自らに課す。インタビューを終えると、「緊張しました。初めて笑顔を見せた。」(タウン記者・上村二太郎)

高校総体県予選で 27 連覇を達成した。市立田島中学校出身で、ハンドボール男子の強豪、浦和学院高校のエースシューター。身長 184cm の恵まれた体。高い得点力と当たりの強さを武器にする。常に動いているボールを追いつける。その妙味は、「スピード感のある」に伸ばした。「破壊力のある速いシュート」を得意とするが、チームプレーに徹する。「周りを生かす判断力を伸ばしたい」と自らに課す。インタビューを終えると、「緊張しました。初めて笑顔を見せた。」(タウン記者・上村二太郎)

ハンドボール

得点力誇るエース

さいたまの未来アスリート

《5》

昨年バーレーンで開催されたユースアジア選手権の代表に選出され、2 度の海外遠征。決勝のバーレーン戦は、完全アウトだった。「ブレイクがすごかった。鳴り物や拡声器も使うので、監督の指示が聞こえない」。今は「日本代表として経験を積むこと」を、チームに生かしている。



Urawagakuin High School Official Homepage Topics



2017.12.4 * vol. 69

Topics さいたまの未来アスリート ~ハンドボール部~

編集：広報・企画局

ドリームアスリートとは、2020年の東京オリンピックに向け、埼玉県内選手のオリンピック育成を目的に昨年より始まった制度で、指定選手は強化費補助(年間最大40万円の助成金)のほか、スポーツ科学分野の支援(MR1などの専門機器)や専門スタッフ(フィジカル・メンタル・管理栄養士など)による指導が受けられる。今年度は、22競技60選手(内高校生26名)が指定を受けた。



平成 28 年 8 月 高校総体の 1 シーン